発行者　友愛育成園
電　話　096-325-5736
ﾌｧｯｸｽ　096-325-5755
ＵＲＬ　http//www.ikuseien.com
写真は許可を得て掲載しています。
転用は、ご遠慮下さい。

ゆうあい

令和4年4月号通巻210号
令和4年3月31日発行

オミクロン株に気をつけながら
1ページにやむなく減量

2.3月の出来事

2月12日　作業日
　26日　作業日
3月12日　作業日
　26日　作業日
　31日　一時金支給
　　富田看護師送別会

生活介護の様子
　ＤＭ封入、蓋の向き合わせ、体力づくり、折り紙工作、脳トレ塗り絵を行いました。
就労継続支援Ｂ型の様子
　オニオンさん、お菓子の香梅さん、ｲﾝﾀｰﾅｼｮﾅﾙｹﾐｶﾙさん、河田印刷さん、富士甚醤油さん、山内本店さん、釜屋さん、チューインさんより作業を受注しました。自主製品は、帯山中バレー部様、九州学院中学校野球部様、田迎西小サッカー部様、出水南JVC様、友愛会保育園より受注しました。

4.5月の予定

4月　9日　作業日
　23日　作業日
5月14日　作業日
　28日　作業日

富田さんより皆さんへ　旅して思う

　現役時代、定年退職後、夫婦で「北海道・山形・箱根・京都・石垣島」等、ゆっくり楽しんできました。
　中でも、日光東照宮の素晴らしさ、京都の寺社仏閣の見事さは、人間の能力の素晴らしさに感銘しました。また、仏像を見ていると、眩しくて心が洗われたようで、まだまだ頑張らなくてはと思ったことでした。
　私は、道端の石ころにしか値しないと、つくづく落ち込んだこともあり、上を見ればきりがない、自分にできることを一生懸命やるしかないと、日々を大切に送っていくことにしています。
　小旅行をしてまいりましたが、やっぱり熊本が一番大好きです。
　この度、3月31日で退職することとなりました。早いもので約8年10か月務めることができました。採用決定通知の連絡をいただいた時は、嬉しさはもちろん、同時に不安が頭をよぎりました。しかし、契約変更で週1回の勤務になったとのことがショックを受けました。気を取り直し、利用者の皆様としっかり向き合い、笑顔で仲良く接していくことが良いコミュニケーションの基本と私にとっての目標にして、今日までまいりました。
　出勤日が楽しくて楽しくて、現役のころの、緊張感とはまた違い、人権の尊重をかみしめたところでした。
　お別れは、お名残り惜しいですが、どうぞ皆様、お体を大切にお過ごし下さい。
　コロナが終息して、いつもの日常が来る事を心よりお祈り申し上げます。

　富田看護師には、長きにわたってお世話になりました。ありがとうございました。また遊びに来て下さい
　　利用者・職員一同

職員一行月記
「私事で恐縮です」

- 春よ来い!!　【喬之介】
- 忍耐力ってなんだろう？　【E】
- 新年度に期待です。　【K】
- 現状維持に努める！　【吾】
- 仕事が出来るってしあわせ(*^o^*)　【☆】
- 新生活も健康第一で!!!　【レバー】

坂本がざれごとをつれづれと「戯れ言徒然」第一六八言

苦手がありました

　昔、小学生の頃は、めったに用もなくあまり必要性もなかったため、公共交通機関が苦手でした。とはいっても、有料の橋が架かったばかりのそれまで船でしかなかった島ですので、行けなかった島ですので、その機関はバスのみです。乗る瞬間の他人の視線、見知らぬ人と相席する空間、降りるボタンを押す瞬間など、緊張感満載だったのを覚えています。
　小学校も高学年になったころの話です。小さな町でしたが当時は若い人も多く、コミュニティーはしっかりしていました。その町で秋の一番のイベントだったのが秋祭り。4か所の地域が合併した町では、各地域で独自に夏祭りを行っていました。当時我々の中では、「隣の地区に行く」というのが流行っていて、これが絶好の機会でした。
　ということで友人と連れ立って他の祭り見物に。行きは気持ちも入っていて、すんなりとバスに乗って行くのですが、問題は帰りです。そういう利用者もいるバスではないので、そんなに走っていません。ここで例の苦手意識が…。どちらからともなく「歩くか」との言葉。それから7kmの道のりをてくてく。田舎道ですが一応バス通りなので、頻繁に車が行きかう道をひたすら歩いて帰るつもりでした。すると1台の車が止まったおじさんが声をかけてきました。「どこ行きよっとや、父ちゃんはだれや？」。私「○○です」。おじ「あぁ知っとる、乗れ」。で、家まで帰ったことがあります。
　小さなコミュニティーの中で、大人同士がほとんど顔見知りだからこそできたことかもしれません。今では考えられない体験です。